

内間安理・俊子展 色を織り、記憶を紡ぐ」関連イベント Piano Concert for Ansei and Toshiko Uchima

ミュージアム・シアター



内間俊子《序曲 (a)》1966 年 個人蔵

日時：2026 年 11 月 1 日（日）

午後 3 時～ 3 時 30 分頃

場所：地階センターホール

出演：山本香紫（ピアニスト）

参加費無料・申込不要（50 席）

※立ち見をお願いする場合がございます

企画展「内間安理・俊子展 色を織り、記憶を紡ぐ」の開催を記念し、音楽を愛した芸術家・内間安理、俊子に思いを馳せる、ピアノ演奏会を開催します。夫妻が愛聴した楽曲や、同時代を生きた作曲家による楽曲の演奏を通じて、ふたりの面影を感じていただければ幸いです。

プログラム

バダジェフスカ：乙女の祈り 変ホ長調 Op.4（4 分）

Bądarzewska-Baranowska, Tekla

: La Prière d'une vierge Es-Dur Op.4

ショパン：ノクターン 第 2 番 変ホ長調 Op.9-2（4 分）

Chopin, Frederic : Nocturne No.2 Es-Dur Op.9-2

F. リスト：メフィスト・ワルツ 第 3 番 S.216 R.38（10 分）

Liszt, Franz : Dritter mephisto-walzer S.216 R.38

G. クラム：1979 年のクリスマスのための小組曲より
第 1 曲（3 分）

Crumb, George : A Little Suite for Christmas, A.D. 1979 1. Visitation

J. ケージ：おもちゃのピアノのための組曲（7 分）

Cage, John : Suite for toy piano

武満徹：遮られない休息（7 分）

Takemitsu, Toru : Uninterrupted Rest

J.S. バッハ＝ケンプ：目覚めよと呼ぶ声が聞こえ

(J.S. バッハ コラール前奏曲 BWV645)（3 分）

Kempff : Choralvorspiel "Wachet auf, ruft uns die Stimme"
(after J.S.Bach) BWV 645

山本香紫（やまもと・かれん）

駒澤大学文学部歴史学科卒業、東京音楽大学大学院修士課程修了。ピアノを稲本亜理子、岡本美智子、川上昌裕、岡田敦子各氏に師事。Kurt Seibert、Kemal Gekić、Freddy Kempf、Ivan Fedele 各氏のマスタークラスを受講。主な賞歴に、第 11 回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクールファイナリスト・奨励賞受賞。大阪国際音楽コンクール入選。イタリア・ペルージャ音楽祭にて、音楽祭特別オーケストラと自作のカデンツァによるモーツァルト：ピアノ協奏曲第 21 番を好演。修士論文「早坂文雄の「美」をめぐる言説」を日本音楽学会東日本支部研究会にて発表。早坂文雄「ピアノ協奏曲第 1 番」（編曲：我妻英）を編曲初演。邦人作曲家の研究・演奏にも注力する。ユニークな作品解釈と、幅広いレパートリーに定評があり、同世代の作曲家や、異なるジャンルの芸術家とのコラボレーションも活発に行なっている。現在、東京音楽大学演奏研究員を経て、指揮研修講座伴奏員。上野信一&フォニックス・レフレクションメンバー。日本音楽学会東日本支部会員。



〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1 tel:048-824-0111

交通案内 JR 京浜東北線「北浦和駅」西口から徒歩 3 分（北浦和公園内）

JR 東京駅／新宿駅から北浦和駅までそれぞれ約 35 分



← その他詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

埼玉県立近代美術館

The Museum of Modern Art, Saitama